

《Lesson 2》 比較級の否定文・疑問文・副詞の足し方

比較級を否定文と疑問文で使う方法と、副詞の足し方は

文の種類 (be 動詞の文、一般動詞の文、助動詞の文など) のルールをそのまま使います。

つまり、比較級がbe 動詞の文に入っている場合は、否定文、疑問文、副詞の足し方は、他のbe 動詞の文と同じ、一般動詞に入っている場合は、他の一般動詞の文と同じ、助動詞の文に入っていれば、他の助動詞の文と同じとなります。

【be 動詞の文】 They are smarter than Kenji. (彼らはケンジよりも賢いです)

<否定文> They **are not (aren't)** smarter than Kenji. (彼らはケンジよりも賢くないです)

<疑問文> **Are** they smarter than Kenji? (彼らはケンジよりも賢いのですか)

<+副詞> They are **also** smarter than Kenji. (彼らはまだコウタが高いです)

【一般動詞の文】 She studies harder than her brother. (彼女は彼女の弟より熱心に勉強します)

<否定文> She **does not (doesn't)** study harder than her brother.

(彼女は彼女の弟よりも熱心に勉強しません)

<疑問文> **Does** she study harder than her brother?

(彼女は彼女の弟より熱心に勉強するのですか)

<+副詞> She **never** studies harder than her brother.

(彼女は決して彼女の弟より熱心に勉強しません)

【助動詞の文】 She can swim faster than Kai. (彼女はカイよりも速く泳げます)

<否定文> She **cannot (can't)** swim faster than Kai. (彼女はカイよりも速くは泳げません)

<疑問文> **Why can** she swim faster than Kai? (なぜ彼女はカイよりも速く泳げるのですか)

<+副詞> She can **still** swim faster than Kai. (彼女はいまだにカイよりも速く泳げます)

ポイント! 「はるかに」「ずっと」のように比較を強調する **much** と **far**

「彼はマサトよりも背が高い」と言う場合、He is taller than Masato. となりますが「彼はマサトよりもはるかに(ずっと)背が高い」と言いたい場合、taller の前に much や far を置きます(他にも使える副詞(句)はあるのですが、混乱を避けるため、ここでは much と far だけにしておきます)。

・彼は、マサトよりも背が高いです。

→ He is taller than Masato.

・彼は、マサトよりもはるかに(ずっと)背が高いです。

→ He is **much** taller than Masato.

→ He is **far** taller than Masato.